

お薬事典 2024

1) 目的と基本的注意

本ソフトウェアは処方薬を検索し、その薬剤の薬効や歯科で処方される薬剤との相互作用等を閲覧するソフトウェアです。

記載内容には注意をはらっておりますが、

薬剤を処方する際には患者の症状や体調などを十分考慮した上で、先生御自身で責任をもって処方するようお願いいたします。

※ジェネリック医薬品も含まれます。市販薬は一部について収載しています。

2) 動作環境

Windows 10、Windows11 （インターネット接続などは必要ありません。）

3) 使用方法

①CD（又はUSBなど）で配布されている方は、[お薬事典 2024.exe] をクリックし、任意の場所へコピーして使用してください。（例：デスクトップ、ドキュメント等）
コピーした後はCD（又はUSBなど）を挿入しなくても使用可能です。

（※コピーを行わずCDからそのまま起動することも可能ですが、一部の機能が使用できません。）

②ダウンロードで御使用の方は、Zip ファイルを展開後、任意の場所へコピーして使用してください。（例：デスクトップ、ドキュメント等）

※「お薬事典 2020、2021、2022、2023」を使用していた場合、同じディレクトリにコピーすると「患者データ」や「薬剤登録」を引き継いで使用できます。

 お薬事典2021.exe

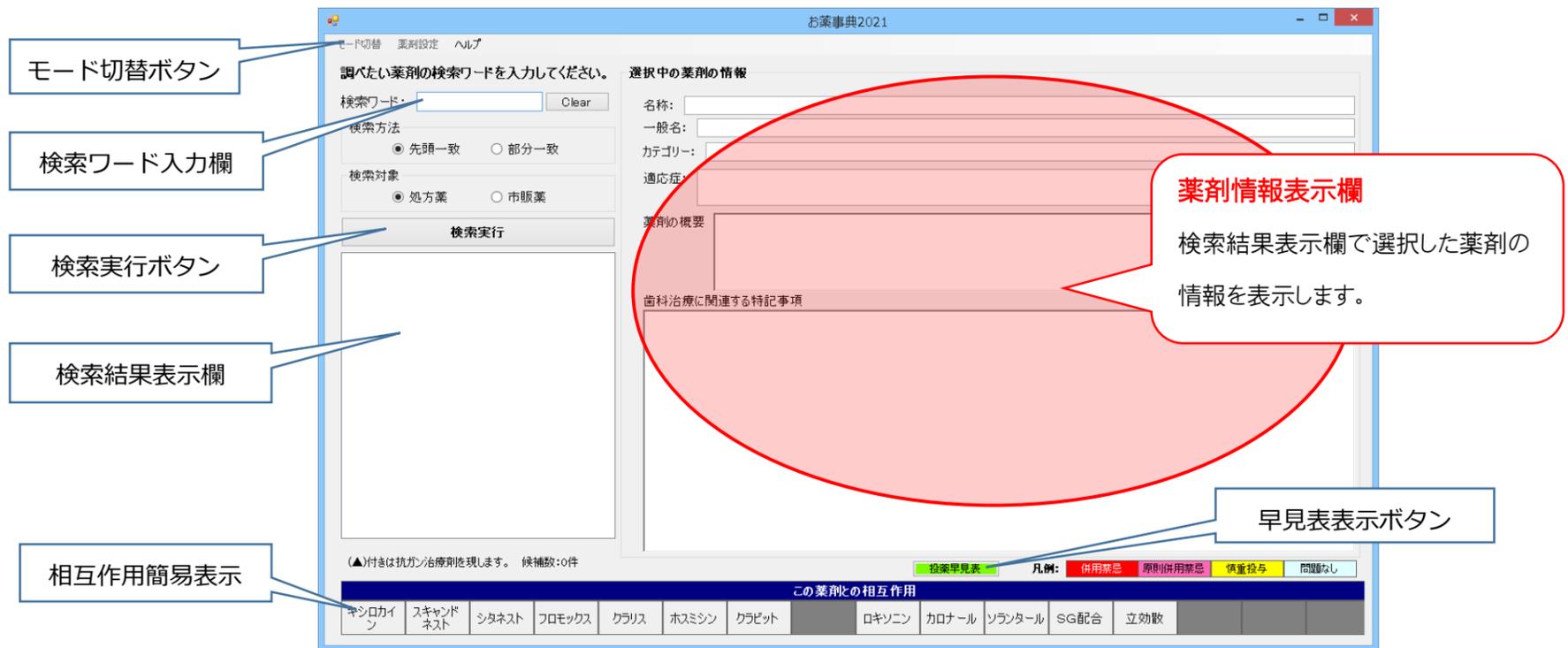
 お薬事典2022.exe

 お薬事典2023.exe

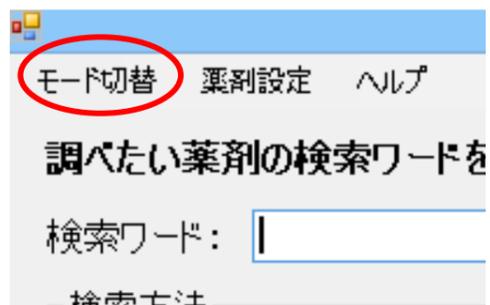
 OkusuriZiten

お薬事典 2020、2021、2022、2023 と同じディレクトリへコピーすると以前のお薬事典のデータ [OkusuriZiten] フォルダを引き継いで使用できます。

★ お薬事典モード（起動直後はこちらのモードです）



1) お薬事典モードへの切り替え



画面左上の「モード切替」をクリックすると「お薬事典モード」「患者管理モード」のメニューが表示されます。「お薬事典モード」をクリックします。

2) 薬剤の検索

① 検索ワードを入力し、「検索開始」ボタンをクリックします。

登録薬剤の中から、検索条件に合致するものを、左側のリストへ表示します。

検索ワードは全角文字で入力してください。

※検索方法で「先頭一致」を選択した場合 ⇒ 検索ワードで始まる薬剤

※検索方法で「部分一致」を選択した場合 ⇒ 検索ワードを含む薬剤

例) 検索ワードに「リオ」と入力した場合。

●先頭一致…リオナ、リオベル など

●部分一致…リオナ、グリオスチン、カルシトリオール など

② リストの中から、閲覧したい薬剤をクリックします。

右側の薬剤情報に、登録内容が表示されます。

③ 画面下には頻繁に使用される薬剤との相互作用を色分けして簡易表示します。

上部メニューバーの[薬剤設定]で、表示される薬剤を変更できます。

また[投薬早見表]ボタンをクリックすると、

現病歴・既往歴などの全身状態との関連による投薬の可否を表示します。

★ 患者管理モード

モード切替ボタン

患者番号入力欄

検索ワード入力欄

検索実行ボタン

検索結果表示欄

選択されている薬剤との相互作用簡易表示

患者が服用している全ての薬剤との相互作用簡易表示

患者が服用している薬剤のリスト

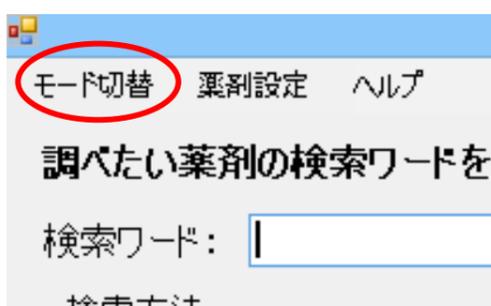
薬剤情報表示欄

検索結果表示欄または患者服用中薬剤リストで選択した薬剤の情報を表示します。
(どちらか一方しか選択できません)

早見表表示ボタン

1) 患者管理モードへの切り替え

※患者管理モードは記憶領域が必要なので、CDから直接起動した場合には使用できません。何らかの事情によりPC内にフォルダを作成出来ない場合には、本ソフトをUSBなどへコピーし、そちらから起動してください。当該USBなどの中へデータフォルダを作成します。

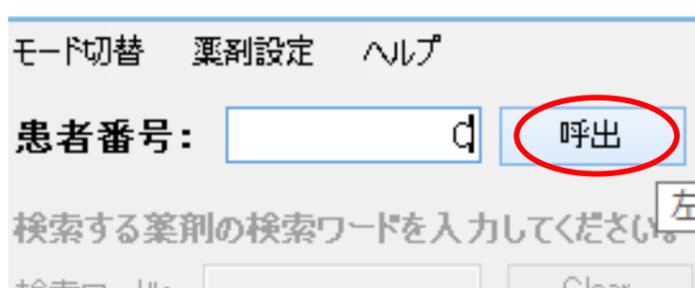


画面左上の「モード切替」をクリックすると

「お薬事典モード」「患者管理モード」のメニューが表示されます。

「お薬事典モード」をクリックします。

①患者番号欄に管理したい患者の番号を入力し、[呼出]をクリックします。



当該番号の患者情報がすでに登録されている場合には、登録内容が表示されます。

②患者が服用している薬剤を左側の候補から選択します。

左側のリストの使用方法は、[お薬事典モード]と同じです。

[追加]をクリックすると、右側の「患者服用中の薬剤リスト」へ追加されます。

③右側の薬剤リストの中の薬剤を選択すると、

その薬剤に対しての相互作用判定が表示欄に表示されます。

また下段には、患者が服用中の薬剤全てに対しての相互作用判定が表示されます。

④[保存・終了]をクリックすると、患者番号欄、服用中リスト欄などが消去されます。
 患者データは保持されていますので、再び患者を呼び出すと、
 前回入力 of 薬剤が表示されます。適宜追加、削除などを行ってください。

★ 投薬早見表



投薬早見表 をクリックすると、
 現病歴・既往歴などの全身状態に関わる
 投薬の可否などが一覧表示されます。

早見表の左の列（条件等）をクリックすると、当該行がピンク色に反転し、
 当該条件に抵触する薬剤の表示欄が、
 赤色・桃色・黄色・青色で色分けして表示されます。
 選択行をクリックすると選択が解除されます。

当該薬剤に過敏症の既往歴がある患者	×	×
局所麻酔薬アレルギーの既往歴がある患者	×	×
ペニシリンアレルギーの既往歴がある患者		
セフェム系アレルギーの既往歴がある患者		
テトラサイクリン系アレルギーの既往歴がある患者		
マクロライド系アレルギーの既往歴がある患者		
オフロキサシンアレルギーの既往歴がある患者		

	サワシリン	メリアクト	ケ
	×	×	

複数の項目を選択することもできます。

選択されている項目を再度クリックすると解除されます。

選択解除 ボタンをクリックすると、全てが解除状態になります。

項目	オーラ注	スキャンド ネスト	シタネスト
	×	×	×
	×	×	×

患者服用中の薬剤との相互作用簡易表示欄

赤色:併用禁忌 桃色:原則併用禁忌

黄色:慎重投与 青色:併用に際し問題なし

※患者管理モードの場合のみ表示されます。

【患者管理モード】から早見表を呼び出した場合、個々の薬剤名の上に
 更に四角い表示がでます。

これは当該患者の服用中の薬剤との相互作用を現しています。

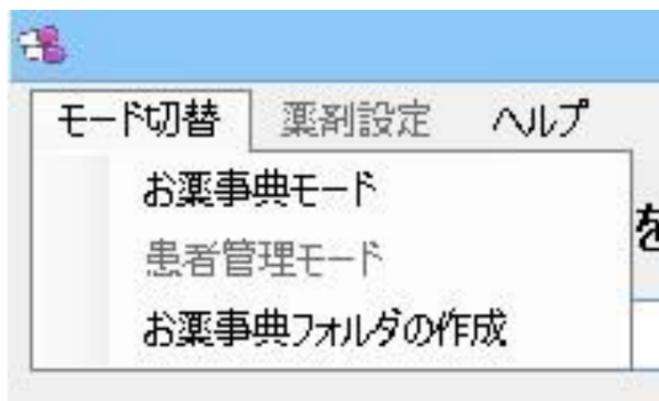
(例：上記は「オーラ注」リドカイン (+エピネフリン含) との相互作用「併用禁忌」がある薬剤を服用していることを現しています。)

※現病歴・既往歴などの全身状態と服用中の薬剤との相互作用の双方を考慮し、
 投薬判断をしてください。

★ お薬事典フォルダの作製

「お薬事典」のフォルダが作成されていない場合、「患者管理モード」「薬剤設定」は使用できません。（初回起動時など）

ここでは「お薬事典フォルダ」の作製方法を説明します。



画面左上の **モード切替** をクリックすると

「お薬事典フォルダの作製」が表示されますので
クリックしてください。

「お薬事典 2024」と同じフォルダ内に
「OkusuriZiten」という名称のフォルダが
作成されます。

「お薬事典フォルダ」を作成すると、「患者管理モード」「薬剤設定」が
使用できるようになります。

※一旦「OkusuriZiten」が作製されると、「お薬事典フォルダの作製」は
表示されません。

※お薬事典 2023 では一部の薬剤に関して剤形などの記載を簡素化・統合しました。

[OD、DS(ドライシロップ)、HD(高用量)、LD(低用量)など]

適宜、読替えをお願いします。